

市議会
3月定例会

4年度予算案など63議案が可決 助役・収入役も決まりました

市議会三月定例会が、三月三日から十九日までの七日間にわたって開かれました。今定例会には、三年度一般会計補正予算案、四年度一般会計予算案や助産費の引き上げを盛り込んだ国保条例の一部改正案、助役と収入役の選任案など六十三議案が提出され、慎重な審議の結果、全議案が原案通り可決されました。

4年度一般会計予算

188億343万円

平成三年度の一般会計、特別会計、企業会計の補正予算案および平成四年度の各当初予算案が可決されました。

四年度の当初予算については四面と五面でお知らせしていますのでご覧ください。

3年度

一般会計補正予算

三年度の一般会計予算は、今定例会で歳入・歳出それぞれに十四億一千二百二十九万六千円が追加補正され、最終予算総額は二百十五億百二十九万七千円になりました。

歳入

追加の主なものとは次のとおりです。

▽市税 2億4,121万円
・市民税(個人・法人)、市たばこ税、鉦産税

▽地方交付税 6億7,377万円

財産収入

2億213万円

・利子、配当金など

歳出

追加の主なものとは次のとおりです。

▽企画費 2億2,274万円
・高等教育機関等誘致基金積立金追加など

▽保健衛生総務費

1億4,557万円

・市立総合病院負担金追加など

▽農業振興費 1,129万円

・果樹倒木被害改植事業費補助金、戦略農業確立システム化事業費補助金など

▽教育施設整備基金費

2億7,446万円

▽公営企業助成費

1億811万円

・水道事業会計出資金(低水圧解消老朽管更新等)など

国民健康保険

助産費をアップ

国民健康保険に加入している人がお産をしたとき、出生届を出した際にこれまでは助産費と

長 ト リ ポ 市



No.18

文化財を後世に

大館市はこれまで四度もの大火に見舞われ、昔からの建物など、非常に貴重なものをずいぶんと焼失してしまいました。古いものが残っていないのは大変残念なことです。

しかし、それだからこそ私たちは、今ある文化財というものを、何としても後世へ守り継がなければならぬと思うのです。

一昨年国の重要文化財に指定された「大館八幡神社神殿」がありますし、県の指定を受けている「曲田福音聖堂」もあります。これらは全国的にも注目を集めていますから、今後、関係者どう保存していくかを本格的に検討しなければならぬと考えています。

特に八幡神社神殿は、鞘堂内にありますから思うように拝観頂けないという課題があります。周辺が文教地区ですから、環境面での影響を考慮し、住民の皆さんの声を十分に聴きながら、保護と課題解決に努めていかなければならないと思っています。

小畑 元